

令和6年度

サミット・総会・ 現地視察を開催

事業
レポート I

令和6年8月22(木)・23日(金)に富山県朝日町にて
令和6年度サミット、総会、現地視察を開催しました。

宮崎・境海岸(ヒスイ海岸)

一 サミット 一

22日のサミットには、町内の小中学生をはじめ約1,200人の来場者がありました。

開会の後、市川熙会長(山口県光市長)から「朝日町は、今年、町制施行70周年を迎えられ、この記念すべき年に、朝日町の皆様と共に自然について学べることを大変うれしく思う。私どもの

協議会は、「森林浴の森日本100選」「日本の滝・百選」「日本の渚百選」に選定された素晴らしい自然景観を有する自治体が有志で組織し、設立以来、自然敬愛の精神を掲げ、自然保護や百選地を活用した地域の活性化に取り組んでいる。私のまち光市についてお話をさせていただくが、光市で誕生したものが二つあり、一つ目は、初代内閣総理大臣の「伊藤博文公」、二つ目は、「カンロ鉛」である。伊藤博文公は、「人は誠実でなくては何事も成就しない。誠実とは自分が従事している仕事に対して親切なことである。」という言葉を残してお

り、自分がやることに対して親切に丁寧に取り組んでいけば、何事も成り立つということを言っているわけである。朝日町が100周年を迎える30年後、小学1年生は37歳、中学3年生は45歳、朝日町の中心として頑張っておられる世代であろうと思う。ぜひ、自分の仕事に誠実に取り組み、この朝日町の100年を支えていただきたい。」とあいさつがありました。

続いて、開催地の富山県朝日町の笹原靖直町長から「朝日町は、富山県の東の玄関口に位置する自然豊かな町で、平成28年度に国石に認定された「ヒスイ」の原石が打ち上げられる宮崎・境海岸から、町名の由来になった名峰朝日岳や北アルプスの白馬岳まで、海拔0mの海から3,000m級の山々までのダイナミックな自然を楽しむことができる。「日本の渚・百選」に選定された宮崎・境海岸は、「快水浴場百選」にも選ばれた朝日町を代表する景勝地で、「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟し、美しい海岸の魅力の世界に発信している。

本サミットの開催を契機に、未来に引き継ぐべき、かけがえのない「自然」と「資源」について皆様とともに考え、各地における取組などについて学び合い、交流を深めたいと考えている。

また、朝日町は、昭和29年8月1日、ときの1町6か村が合併し、今年、町制施行70周年を迎えた。町では、明るく楽しい未来を歓迎し、「こんにちは、たのしい未来！」を合言葉に、町民の皆様とともに、70周年を輝かせていくこととしている。「とあいさつ」がありました。

続いて、環境省国立公園課長の西村様から「環境省では全国に35か所の国立公園を管理しており、その自然を守り利用した取組を行っている。朝日町においても「ヒスイ」の原石が打ち上げられるというところで有名なヒスイ海岸において、様々な取組が行われていると聞いている。こうした資源は地域の大きな強みであり、有効活用していくことが必要であると感じている。こうした自然環境は将来に向けて守っていかねばならない。一方でそれをうまく活用し

ていくことが重要である。本日のサミットを契機に、多くの皆さんに自然の良さを知っていただき、それを学んでいただきたいと思う。「とあいさつ」がありました。

記念講演では、東京海洋大学名誉博士・客員教授であり、マスメディアをはじめ、幅広い分野で活躍されている「さかなクン」から、「ギョギョッとびっくりお魚講座」と題した講演をいただきました。講演では、富山湾で獲れる魚の特徴や豆知識などを、おなじみの話術やクイズを交えて紹介し、参加した小学生をはじめ来場者の皆さんを楽しませ、会場内を沸かせました。

続く事例発表では、森 滝・渚を有する会員団体から魅力ある自然環境を活かした取組の紹介がありました。

「森」部門の事例発表では、山形県鶴岡市から「羽黒山参道の杉並木」について、鶴岡市の紹介とともに、「羽黒山杉並木保全とまちづくり協議会」の設立、協議会におけるスギ並木の保全だけでなく、活用もはかるビジョン・アクション

プランの策定をめざした危険木調査の結果分析や、ビジョン策定のための研究などについて紹介されました。

次に、「渚」部門の事例発表では、富山県立山町から「称名滝」について、立山町の紹介とともに、「称名滝」を活用した観光戦略として、高齢者や身体にハンデがある方でも称名滝を満喫できる「電動カート」を活用した取組などが紹介されました。

次に、「渚」部門の事例発表では、富山県朝日町から「宮崎 境海岸」について、朝日町の紹介とともに、磯焼けや海洋ごみといった現在抱える課題や必要な対策、課題解決に向けた取組など、水産資源の問題や実態を認知し、次の世代へと繋げる必要性などが紹介されました。

最後に、出席首長が壇上上がり、先人より連綿と受け継がれてきた、かけがえのない「自然」と「資源」である森・滝・渚の未来への継承を目指すことを誓う「朝日宣言」を会場の皆さんと唱和し、閉会しました。

令和6年度総会

事業計画、予算、基金運用を承認

サミットに続いて行われた総会では、開会の後、市川会長が「私ごとではあるが、11月13日をもって市長の職を退任することとした。皆様方の温かいご支援とご協力に厚く御礼申し上げます。これまでの活動において、特に印象に残っていることが三つあり、一つ目は、東日本大震災で被災した岩手県陸前高田市の高田松原の再生支援、二つ目は、本協議会と環境省との繋がりをもてたこと、三つ目は、会長就任の間に28会員を訪問し、それぞれの百選地の保全や活用の取組に感心させられたこと。皆様におかれては、私たちの自然、日本の自然を守りそれを活用しながら一歩一歩前に進んでいただきたい。「とあいさつ」を行いました。

続いて、開催地の富山県朝日町の笹原町長から「ようこそ富山県朝日町へ。本町では今年町制施行70周年を迎えたと



記念講演「ギョギョッとびっくりお魚講座」クイズコーナー



記念講演「ギョギョッとびっくりお魚講座」



笹原町長あいさつ



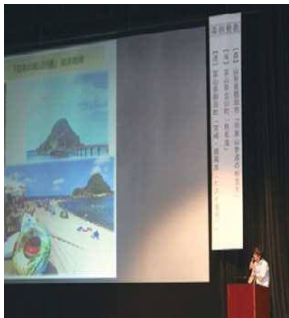
市川会長あいさつ



事例発表(渚) 富山県朝日町



事例発表(滝) 富山県立山町



事例発表(森) 山形県鶴岡市



記念講演 さかなクン



西村課長あいさつ

ころであり、こうした記念すべき年に皆さんにお越しいただき大変感謝を申し上げます。とあいさつがありました。

続いて、環境省国立公園課長の西村様から「先ほど朝日宣言の中で、「かけがえない」「自然」と「資源」である森・滝・渚を未来に継承するため、自然を学び、守り、そして活用し、さらなる発展と持続可能な地域づくりを目指す」といった提言があった。国が管理する国立公園においても同じ目的で取組を進めており、日本全体の自然環境の保全と利活用を進めている。引き続き、情報共有等連携を図っていきたいと思う。」とあいさつをいただいた後、引き続き、西村様から、国立公園の概要や国立公園の保護と利用の好循環による地域活性化の取組など、環境省の事業について紹介をいただきました。

議事では、令和5年度の事業報告、決算及び基金運用状況の報告と令和6年度の事業計画、予算、基金運用について議案を提出し、議案全てに承認をいただきました。

総会の最後には、次年度(令和7年度)総会開催地である鹿児島県始良市長から一言あいさつがあり、総会を閉会しました。



総会の様子



総会の様子

一 現地視察 一

翌23日には、日本の渚・百選に選定された「宮崎・境海岸(通称「ヒスイ海岸」)を散策するとともに、「ヒスイ探し」を体験しました。美しいエメラルドグリーン
の自然海岸を目の当たりにし、参加者一同であらためて
美しい自然を守り、後世に伝えていくことの大切さを共有し、全日程を終了しました。



ヒスイ探し



研修会を 開催しました

令和7年1月31日(金)、東京都内の会場において研修会を開催しました。

研修会の前半部では、環境省自然環境局国立公園課国立公園利用推進室室長補佐の中原様をお招きし、「エコリズムや環境省における国立公園の取組や重点施策について」講演いただきました。

また、研修会の後半部では、

自然の「保全」〜百選地の効果的な保全

「活用」〜百選地を地域資源として活用したまちづくり

「継承」〜美しい自然の継承

の3つをテーマに、それぞれ会員自治体における取組の現状や課題等について意見交換を行い、情報を共有しました。

協議会活動として、森・滝・渚の百選地という誇れる自然資源を活用・継承し、地域の活性化や持続可能なまちの創造につなげていくための取組を進めていく中、この度の研修会を通し、地域コミュニティの強化の重要性を認識するとともに、地域の宝となるものを見つめ直し、その掘り起こしと磨き上げが地域の一体感を生み、持続可能な地域の原動力となることを再確認しました。



環境省(中原様)あいさつ



会長あいさつ



研修会の様子



研修会の様子



集合写真



朝日宣言

日本の森・滝・渚全国協議会 会員名簿

令和7年3月1日現在

No.	自治体名	〒	住 所	代表者名	担当部課名	森	滝	渚
1	北海道島牧村	048-0621	北海道島牧郡島牧村字泊83番地1	夏井 一充	企画産業課		●	●
2	北海道積丹町	046-0292	北海道積丹郡積丹町大字美国町字船瀬48番地5	松井 秀紀	農林水産課			●
3	北海道利尻富士町	097-0101	北海道利尻郡利尻富士町篤泊字富士野6番地	田村 祥三	産業振興課	●		
4	青森県平内町	039-3393	青森県東津軽郡平内町大字小湊字小湊63番地	船橋 茂久	地域整備課			●
5	岩手県宮古市	027-8501	岩手県宮古市宮前一丁目1番30号	山本 正徳	観光課	●		●
6	岩手県陸前高田市	029-2292	岩手県陸前高田市高田町字下和野100番地	佐々木 拓	農林課	●		●
7	宮城県蔵王町	989-0892	宮城県刈田郡蔵王町大字円田字西浦北10	村上 英人	環境政策課		●	
8	秋田県由利本荘市	015-8501	秋田県由利本荘市尾崎17番地	湊 貴信	観光振興課		●	
9	秋田県にかほ市	018-0192	秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地	市川 雄次	観光課			●
10	秋田県小坂町	017-0292	秋田県鹿角郡小坂町小坂字上谷地41番地1	細越 満	観光産業課		●	
11	山形県鶴岡市	997-8601	山形県鶴岡市馬場町9番25号	皆川 治	観光物産課	●	●	●
12	茨城県大子町	319-3521	茨城県久慈郡大子町大字北田気662番地	高梨 哲彦	観光商工課	●	●	
13	群馬県渋川市	377-8501	群馬県渋川市石原80番地	高木 勉	観光課		●	
14	千葉県旭市	289-2595	千葉県旭市ニの2132番地	米本 弥一郎	企画政策課			●
15	千葉県鴨川市	296-8601	千葉県鴨川市横渚1450番地	長谷川 孝夫	商工観光課			●
16	千葉県匝瑳市	289-2198	千葉県匝瑳市八日市場ハ793番地2	宮内 康幸	商工観光課			●
17	千葉県横芝光町	289-1793	千葉県山武郡横芝光町宮川11902番地	佐藤 晴彦	産業課			●
18	東京都檜原村	190-0212	東京都西多摩郡檜原村467-1	吉本 昂二	産業環境課		●	
19	新潟県妙高市	944-8686	新潟県妙高市栄町5番1号	城戸 陽二	観光商工課		●	
20	新潟県村上市	958-8501	新潟県村上市三之町1番1号	高橋 邦芳	観光課		●	
21	富山県立山町	930-0292	富山県中新川郡立山町前沢2440番地	舟橋 貴之	商工観光課	●	●	
22	富山県朝日町	939-0793	富山県下新川郡朝日町道下1133番地	笹原 靖直	農林水産課			●
23	石川県白山市	924-8688	石川県白山市倉光二丁目1番地	田村 敏和	観光課		●	●
24	山梨県山梨市	405-8501	山梨県山梨市小原西843	高木 晴雄	観光課	●	●	
25	山梨県山中湖村	401-0595	山梨県南都留郡山中湖村山中237-1	高村 正一郎	観光課			●
26	山梨県富士河口湖町	401-0392	山梨県南都留郡富士河口湖町船津1700番地	渡辺 英之	農林課	●		●
27	長野県上松町	399-5601	長野県木曾郡上松町大字上松159番地4	大屋 誠	産業観光課	●		
28	長野県南木曾町	399-5301	長野県木曾郡南木曾町読書3668番地1	向井 裕明	産業観光課			●
29	岐阜県高山市	506-8555	岐阜県高山市花岡町二丁目18番地	田中 明	都市計画課	●	●	
30	岐阜県中津川市	508-0392	岐阜県中津川市付知町4956番地43	小栗 仁志	付知総合事務所	●		

自然敬愛宣言

地球悠久の歴史の中で、わが国固有の風土が育んだ森・滝・渚の日本百選は、その地のみならず、国民共有の財産として、多くの人に癒しの場、和みの場として親しまれています。先人に託されたふるさとの恵み多き美しい自然を、後世にしっかりと引き継いでいくことは、今を生きる私たちの切なる願いであると同時に、重大な責務です。

しかしながら、地球温暖化をはじめとする深刻な環境問題は、21世紀の人類に課せられた最大の課題であり、これを解決しない限り、明るい未来は保障されません。それは、私たち人間が、目先の経済活動を優先し、物質的な豊かさを享受する一方で、地球環境を悪化させ、ひいては私たち自身にも脅威を与え続けてきた結果と言えます。近年の頻発する自然災害は地球の悲鳴にも聞こえ、私たちに警鐘を鳴らしているように思えてなりません。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、大自然の猛威の前にかげがえのない尊い生命や財産が失われるとともに、これまで大切に守られてきた名勝・景勝も壊滅的な被害を受けました。私たちは大震災が残した教訓を謙虚に受け止め、震災で失われた美しい自然が再生する日まで、息の長い復興支援を進めていきます。

現在と未来との橋渡しを託された私たちの責務として、日本各地に散らばる輝かしい地球の至宝を有する日本の森・滝・渚全国協議会の加盟自治体は、次に掲げる「自然敬愛憲章」を基本理念として、継続して連携を深め、自然敬愛イコール地球敬愛の視点に立って、明るい未来をめざし、自然と共に前進していくことを宣言します。

平成26年8月21日

日本の森・滝・渚全国協議会

自然敬愛憲章

- 1 私たちの生命のみなもと、日本列島の比類なき自然を地球の宝として、子孫に引き継ぐように努めます。
- 2 自然の偉大さ、優しき、厳しきを知り、自然に学び、自然に親しみ、計り知れない自然の恩恵に感謝します。
- 3 心身を癒す自然のふところに帰り、情緒豊かな人間性を取り戻し、潤いのある自然との共生をめざします。
- 4 全ての生類を育む神秘の星を尊び、限りある地球の資源をむだなく使い、もったいないと思う心を持ちます。
- 5 自然に従う者は榮え、逆らう者は滅ぶ。自然の道理を守れば、人も国も地球も、真の幸せを実現できます。

(自然敬愛提唱者 三島昭男 起草)

日本の森・滝・渚全国協議会 役員名簿

令和7年3月1日現在

役職	団体	氏名
会長	山口県光市	芳岡 統
副会長	宮城県蔵王町	村上 英人
	千葉県鴨川市	長谷川 孝夫
	和歌山県新宮市	田岡 実千年
	大分県九重町	日野 康志
理事	秋田県にかほ市	市川 雄次
	茨城県大子町	高梨 哲彦
	富山県立山町	舟橋 貴之
	岐阜県高山市	田中 明
	岐阜県養老町	川地 憲元
	三重県熊野市	河上 敢二
	長崎県五島市	出口 太
	鹿児島県始良市	湯元 敏浩
	監事	北海道島牧村
静岡県南伊豆町		岡部 克仁

日本の森・滝・渚全国協議会 会員名簿

No.	自治体名	〒	住所	代表者名	担当部課名	森	滝	渚
31	岐阜県下呂市	509-2295	岐阜県下呂市森960番地	山内 登	観光課		●	
32	岐阜県養老町	503-1392	岐阜県養老郡養老町高田798番地	川地 憲元	産業観光課		●	
33	静岡県南伊豆町	415-0392	静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315番地の1	岡部 克仁	商工観光課			●
34	三重県名張市	518-0492	三重県名張市鴻之台1番町1番地	北川 裕之	観光交流室	●	●	
35	三重県熊野市	519-4392	三重県熊野市井戸町796番地	河上 敢二	商工・観光スポーツ課		●	●
36	兵庫県養父市	667-0198	兵庫県養父市広谷250番地1	大林 賢一	環境推進課	●	●	
37	兵庫県南あわじ市	656-0492	兵庫県南あわじ市市善光寺22番地1	守本 憲弘	商工観光課			●
38	兵庫県香美町	667-1392	兵庫県美方郡香美町岡区村岡390番地の1	浜上 勇人	村岡地域局		●	
39	奈良県天川村	638-0392	奈良県吉野郡天川村大字沢谷60番地	車谷 重高	企画観光課		●	
40	和歌山県新宮市	647-8555	和歌山県新宮市春日1番1号	田岡 実千年	生活環境課	●	●	
41	和歌山県白浜町	649-2511	和歌山県西牟婁郡白浜町日置980番地の1	大江 康弘	日置川事務所		●	●
42	鳥取県岩美町	681-8501	鳥取県岩美郡岩美町浦富675-1	長戸 清	商工観光課			●
43	岡山県真庭市	719-3292	岡山県真庭市久世2927番地2	太田 昇	産業政策課		●	
44	山口県光市	743-8501	山口県光市中央六丁目1番1号	芳岡 統	環境政策課	●		●
45	山口県長門市	759-4192	山口県長門市東深川1339番地2	江原 達也	観光政策課			●
46	徳島県阿南市	774-8501	徳島県阿南市富岡町トノ町12番地3	岩佐 義弘	農林水産課			●
47	愛媛県八幡浜市	796-8501	愛媛県八幡浜市北浜一丁目1番1号	大城 一郎	建設課	●		
48	長崎県五島市	853-8501	長崎県五島市福江町1番1号	出口 太	三井楽支所 地域振興班			●
49	熊本県菊池市	861-1392	熊本県菊池市隈府888番地	江頭 実	観光振興課	●	●	
50	熊本県宇土市	869-0492	熊本県宇土市浦田町51番地	元松 茂樹	商工観光課			●
51	大分県九重町	879-4895	大分県玖珠郡九重町大字後野上8-1	日野 康志	商工観光・自然環境課		●	
52	大分県玖珠町	879-4492	大分県玖珠郡玖珠町大字帆足268番地の5	宿利 政和	商工観光政策課		●	
53	宮城県えびの市	889-4292	宮城県えびの市大字栗下1292番地	村岡 隆明	観光商工課	●		
54	鹿児島県始良市	899-5492	鹿児島県始良市宮島町25番地	湯元 敏浩	商工観光課		●	
55	鹿児島県屋久島町	891-4292	鹿児島県熊毛郡屋久島町小瀬田849番地20	荒木 耕治	観光まちづくり課	●	●	
56	沖縄県宮古島市	906-8501	沖縄県宮古島市平良字西里1140番地	嘉数 登	観光商工課			●
57	沖縄県久米島町	901-3193	沖縄県島尻郡久米島町字比嘉2870番地	桃原 秀雄	商工観光課			●



第5号

平成24年2月発行

- 総会開催地の紹介
岐阜県下呂市
- 百選地探訪
森:高館山 自然休養林
羽黒山 参道の杉並木
滝:七ツ滝、渚:由良海岸
(山形県鶴岡市)
渚:雨晴海岸・松田江の長浜
(富山県高岡市)
渚:七里御浜、滝:布引の滝
(三重県熊野市)
森:九州中央山地国定公園穂地区
(宮崎県綾町)



創刊号

平成20年3月発行

- 総会開催地の紹介
山形県鶴岡市
- 百選地探訪
森:菊池溪谷
(熊本県菊池市)
滝:龍門滝
(鹿児島県姶良市)
渚:お倉ヶ浜
(宮崎県日向市)



第6号

平成25年2月発行

- 総会開催地の紹介
宮城県蔵王町
- 百選地探訪
滝:オンコンシンの滝
(北海道斜里町)
森:立山美女平・ブナ坂・下ノ小平
滝:称名滝(富山県立山町)
渚:弓ヶ浜海岸(静岡県南伊豆町)
滝:八草の滝、渚:白良浜
(和歌山県白浜町)
森:屋久島自然休養林
滝:大川の滝(鹿児島県屋久島町)



第2号

平成21年1月発行

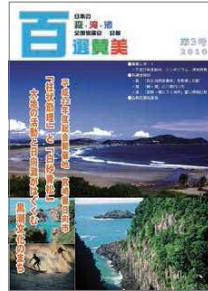
- 総会開催地の紹介
長野県松本市
- 百選地探訪
森:大沼の森
(栃木県那須塩原市)
滝:弘沢の滝
(東京都檜原村)
渚:前原・横渚海岸
(千葉県鴨川市)



第7号

平成26年2月発行

- 総会開催地の紹介
山口県光市
- 百選地探訪
森:八幡平
(秋田県鹿角市)
滝:神庭の滝
(岡山県真庭市)
渚:青海島
(山口県長門市)
滝:西稚屋の滝
(大分県玖珠町)



第3号

平成22年1月発行

- 総会開催地の紹介
宮崎県日向市
- 百選地探訪
森:赤沢自然休養林
(長野県上松町)
滝:姥ヶ滝
(石川県白山市)
渚:宮崎・境ヒスイ海岸
(富山県朝日町)



第8号

平成27年2月発行

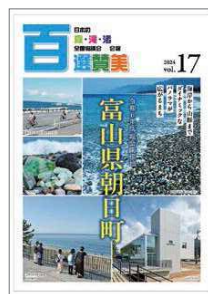
- 総会開催地の紹介
広島県三次市
- 百選地探訪
渚:島武意海岸
(北海道稚丹町)
森:自然休養林諏訪崎
(愛媛県八幡浜市)
渚:須ノ川海岸
(愛媛県愛南町)



第4号

平成23年1月発行

- 総会開催地の紹介
鹿児島県姶良市
- 百選地探訪
森:風の松原
(秋田県能代市)
滝:法体の滝
(秋田県由利本荘市)
滝:常清滝
(広島県三次市)
渚:室積・虹ヶ浜海岸
(山口県光市)



第17号

令和6年3月発行

- 総会開催地の紹介
富山県朝日町
- 特集「渚百選」



第13号

令和2年2月発行

- 総会開催地の紹介
鳥取県岩美町
- 百選地探訪
森・滝：西沢渓谷遊歩道、七ツ釜五段の滝
(山梨県山梨市)
滝：苗名滝、慈滝
(新潟県妙高市)



第9号

平成28年2月発行

- 総会開催地の紹介
岩手県宮古市
- 百選地探訪
森・角間溪谷
(長野県上田市)
森：赤沢自然休養林
(長野県上松町)



第14号

令和3年2月発行

- 総会開催地の紹介
富山県朝日町
- 特集「協会の歩み」



第10号

平成29年2月発行

- 総会開催地の紹介
岐阜県養老町
- 百選地探訪
滝：くまもと自然休養林
菊池渓谷
(熊本県菊池市)
滝：有明海・砂干瀬(御興東海岸)
(熊本県宇土市)
滝：鹿目の滝
(熊本県人吉市)



第15号

令和4年2月発行

- 総会開催地の紹介
沖縄県久米島町
- 特集
日本の森・滝・渚
全国協議会
リモート座談会「絆」
～連携強化で未来へつなぐ～



第11号

平成30年2月発行

- 総会開催地の紹介
鹿児島県屋久島町
- 百選地探訪
渚：波川海岸
(岡山県玉野市)
滝：震動の滝
(大分県九重町)



第16号

令和5年2月発行

- 総会開催地の紹介
鳥取県岩美町
- 特集「滝百選」



第12号

平成31年2月発行

- 総会開催地の紹介
山口県光市
- 百選地探訪
渚：前原・横渚海岸
(千葉県鴨川市)
滝・渚：七里御浜、布引の滝
(三重県熊野市)

編集にあたって

日本の森・滝・渚全国協議会2025年会報の編集にあたりまして、寄稿等のご協力をいただきました会員各位に厚くお礼申し上げます。本会報は、会員相互の情報交換や百選地を活用した地域づくり等に広くご活用いただければ幸いです。今後ともよろしくお願い申し上げます。



日本の森・滝・渚全国協議会

日本の森・滝・渚全国協議会 会報「百選賛美」第18号

編集・発行

日本の森・滝・渚全国協議会
〒743-8501 山口県光市中央六丁目1番1号
事務局(光市役所環境政策課内)
TEL 0833-72-1465 FAX 0833-72-5943

発行日

令和7年3月